

INDEX C.XML、INDEX EC(電気通信設備)、INDEX MC.XML(機械設備)

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領」「同 電気通信設備編」「同 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。
ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものには必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラー チェック	止むを得ない 理由
基礎情報					
メディア番号	大容量ファイル交換システム等を活用した場合は1とする	◎	◎		
メディア総枚数	大容量ファイル交換システム等を活用した場合は1とする その他データ用媒体は電子納品保管管理システム登録対象外のため、メディア枚数には含まない。 (例) 登録用媒体2枚(SD)、その他データ用媒体1(HDD)の場合・・・2 登録用媒体を大容量ファイル交換システム、その他データ用媒体1枚(HDD)の場合・・・1	◎	◎		
適用要領基準	土木工事は「土木202303-1」、電気通信設備工事は「電通2023-01」、機械設備工事は「機械2023-01」とする	◎	◎		
施工計画書フォルダ名	(国と同じ)「PLAN」で固定	○	△		
施工計画書オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)「PLAN/ORG」で固定	○	△		
打合せ簿フォルダ名	(国と同じ)「MEET」で固定	○	△		
打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)「MEET/ORG」で固定	○	△		
写真フォルダ名	(国と同じ)「PHOTO」で固定	○	△		
工事完成図フォルダ名 施工図面・完成図フォルダ(機械工事)	(国と同じ)「DRAWINGF」で固定	○	△		
台帳フォルダ名 台帳オリジナルファイルフォルダ情報	(国と同じ)土木、電気通信設備は「REGISTER」、機械設備は「REGIST.M」で固定 ※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	○	△		
台帳オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	◎	△		
台帳オリジナルファイルフォルダ日本語名	(国と同じ)※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	◎	△		
地質データフォルダ名	(国と同じ)「BORING」で固定	○	△		
ICONフォルダ名	(国と同じ)「ICON」で固定	○	△		
BIMCIMフォルダ名	(国と同じ)「BIMCIM」で固定	○	△		
その他フォルダ名	(国と同じ)「OTHRs」で固定	○	△		
その他オリジナルファイルフォルダ情報					
その他オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)	◎	◎		
その他オリジナルファイルフォルダ日本語名	(国と同じ)	◎	◎		
設備図書フォルダ名	(国と同じ)電気通信設備工事の場合記載「FACILITY」で固定	◎	○		
設備図書オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)電気通信設備の場合記載「FACILITY/ORG」で固定	◎	○		
完成図書フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK」で固定	◎	○		
B 実施仕様書フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B SPC」で固定	◎	○		
B 計算書フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B CHECK」で固定	◎	○		
B 施工図フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B INST」で固定	◎	○		
B 機器図フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B DEVICE」で固定	◎	○		
B 施工管理記録書フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B EXAM」で固定	◎	○		
B 取扱説明書フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B MANUAL」で固定	◎	○		
B 施工図フォルダ名	(国と同じ)機械設備工事の場合記載「K BOOK/B INST」で固定	◎	○		
工事件名等					
発注年度	(国と同じ)	◎	◎		
工事番号	工事執行管理システムの連携番号11桁を記入する。 複数年度の工事の場合は発注当初年度(ゼロ債務工事の場合は当初支出負担行為を起案した年度)の連携番号を記入する。	◎	◎		
工事名称	請負契約書の名称を記入する。 財務システム入力名称等、文字数制限により途中で切れたものは不可。 「社資」「社会資本総合交付金」「総1除)」等も契約書どりの入力とする こと。	◎	◎		
工事実績システム登録番号	(国と同じ)CORINS番号を記入する CORINS登録がない場合は「0」とする	◎	◎		
工事分野	(国と同じ)	◎	◎		
工事業種	(国と同じ)	◎	◎		
工種・工法型式					
工種	(国と同じ)	◎	△		
工法型式	(国と同じ)	◎	△		
住所情報					
住所コード	(国と同じ)	◎	△		
住所	(国と同じ)	◎	△		
工期開始日	(国と同じ)	◎	◎		
工期終了日	(国と同じ)	◎	◎		
工事内容	(国と同じ)	◎	△		
ICON対象	(国と同じ)	◎	△		
BIMCIM対象	(国と同じ)	◎	△		
場所情報					
測地系	(国と同じ)	◎	△		
水路・水系情報					
対象水系路線名	正式な名称を記載し、主要地方道を(主)等に省略しない 複数路線にわたる場合は半角コンマ","で区切る (例) "新河岸川"に係る工事・・・一級河川新河岸川 "毛長川排水機場"に係る工事・・・一級河川毛長川 "県道朝霞藤線"に係る工事・・・主要地方道朝霞藤線 "秋ヶ瀬橋"に係る工事・・・主要地方道さいたま東村山線 複数路線にわたる工事・・・一般国道254号,一般県道川越新座線	○	○		
現道-旧道区分	(国と同じ)	○	△		
対象河川コード	(国と同じ)	○	△		
左右岸上下線コード	(国と同じ)	○	△		
測点情報	(国と同じ)	○	△		
距離標情報	(国と同じ)	○	△		

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラー チェック	止むを得ない 理由
	境界座標情報					
	西側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	東側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	北側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	南側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	施設情報					
	施設コード	別紙「施設コード一覧」を参照	◎	△		
	施設名称	〃 〃	◎	△		
	測地系		◎	△		
	緯度経度					
	施設情報緯度		○	△		
	施設情報経度		○	△		
	平面直角座標					
	施設情報平面直角座標系番号		◎	◎		
	施設情報平面直角座標X座標		◎	◎		
	施設情報平面直角座標Y座標		◎	◎		
	発注者情報					
	発注者－大分類	CORINSの発注機関コードの中分類どおり「埼玉県」と記入する。	◎	◎		
	発注者－中分類	事務所名をCORINSの発注機関コードの小分類に従って記入する。 (例) 道路環境課…(本庁部局) さいたま県土整備事務所…(県土整備事務所) 営繕・公園事務所…営繕・公園事務所	◎	◎		
	発注者－小分類	発注機関名をCORINSの発注機関コードの細分類に従って記入する。 (例) 道路環境課…県土整備部 さいたま県土整備事務所…さいたま県土整備事務所 営繕・公園事務所…埼玉県営繕・公園事務所	◎	◎		
	発注者コード	CORINSの発注機関コードを記入する (例) 道路環境課…31101007 さいたま県土整備事務所…31105001 営繕・公園事務所…31110000	◎	◎		
	工事担当課	本庁部局の場合は課名＋担当名、地域機関の場合は担当名を記入する。 課名と担当名の間に空白は入力しない。また、地域機関で河川部、道路部が設定されている場合、部名は省略する。 (例) 道路環境課 補修担当…道路環境課補修担当 さいたま県土整備事務所 河川部 河川・鴻沼川改修事業担当…河川・鴻沼川改修事業担当 営繕・公園事務所 公園担当…公園担当	◎	◎		
	受注者情報					
	受注者名	受注者名は埼玉県入札参加資格名簿に記載されている正式名称を記入する。「(株)」等の略称は不可。JVの場合は正式名称及び代表者名を続けて記入する。 (例) ○○建設株式会社 株式会社 ▲▲ABC工業 ●●建設株式会社△△組共同企業体(代表:●●建設株式会社)	◎	◎		
	受注者コード	建設業許可番号の「-」(ハイフン)を除いた8桁の番号を記入する。 (例) 12-345678の場合…12345678	○	○		
	予備	(国と同じ)	△	△		
	ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

INDEX D.XML,INDEX ED(電気通信設備)、INDEX MD.XML(機械設備)

国土交通省令和5年3月版「土木設計業務等の電子納品等要領」「同 電気通信設備編」「同 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。
ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものには必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラー チェック	止むを得ない 理由
基礎情報						
	メディア番号	大容量ファイル交換システム等を活用した場合は1とする	◎	◎		
	メディア総枚数	大容量ファイル交換システム等を活用した場合は1とする その他データ用媒体は電子納品保管管理システム登録対象外のため、メディア枚数には含まない。 (例) 登録用媒体2枚(SD)、その他データ用媒体1(HDD)の場合・・・2 登録用媒体を大容量ファイル交換システム、その他データ用媒体1枚(HDD)の場合・・・1	◎	◎		
	適用要領基準	土木関係委託は「土木202303-1」、電気通信設備関係委託は「電通2023-01」、機械設備関係委託は「機械2023-01」とする	◎	◎		
	報告書フォルダ名	(国と同じ)「REPORT」で固定	○	△		
	報告書オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)「REPORT/ORG」で固定	○	△		
	公開用成果品フォルダ名	(国と同じ)「OPENREP」で固定	○	△		
	台帳フォルダ名	(国と同じ)土木、電気通信設備は「REGISTER」、機械設備は「REGIST M」で固定 ※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	○	△		
	台帳オリジナルファイルフォルダ情報					
	台帳オリジナルファイルフォルダ名	(国と同じ)※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	◎	△		
	台帳オリジナルファイルフォルダ日本語名	(国と同じ)※台帳フォルダ以下は各事業課所管の要領・仕様等を参照のこと	◎	△		
	図面フォルダ名	(国と同じ)「DRAWING」で固定	○	△		
	写真フォルダ名	(国と同じ)「PHOTO」で固定	○	△		
	測量データフォルダ名	(国と同じ)「SURVEY」で固定	○	△		
	地質データフォルダ名	(国と同じ)「BORING」で固定	○	△		
	ICON フォルダ名	(国と同じ)「ICON」で固定	○	△		
	BIMCIM フォルダ名	(国と同じ)「BIMCIM」で固定	○	△		
業務件名等						
	業務実績システムバージョン番号	0を記入する(使用しない)	◎	×		
	業務実績システム登録番号	(国と同じ)TECRIS番号を記入する TECRIS登録がない場合は「0」とする	◎	◎		
	設計書コード	工事執行管理システムの連携番号11桁を記入する。 複数年度の業務の場合は発注当初年度(ゼロ債務工事の場合は当初支出負担行為を起案した年度)の連携番号を記入する。	◎	◎		
	業務名称	(国と同じ)	◎	◎		
	住所情報					
	住所コード	(国と同じ)	◎	◎		
	住所コード	(国と同じ)	◎	◎		
	履行期間-着手	(国と同じ)	◎	◎		
	履行期間-完了	(国と同じ)	◎	◎		
場所情報						
	測地系	(国と同じ)	◎	△		
	水路・水系情報					
	対象水系路線コード	(国と同じ)	△	△		
	対象水系路線名	正式な名称を記載し、主要地方道を(主)等に省略しない 複数路線にわたる場合は半角コンマ","で区切る (例) "新河岸川"に係る業務・・・一級河川新河岸川 "毛長川排水機場"に係る業務・・・一級河川毛長川 "県道朝霞蔭線"に係る業務・・・主要地方道朝霞蔭線 "秋ヶ瀬橋"に係る業務・・・主要地方道さいたま東村山線 複数路線にわたる業務・・・一般国道254号,一般県道川越新座線	○	○		
	現道-旧道区分	(国と同じ)	○	△		
	対象河川コード	(国と同じ)	○	△		
	左右岸上下線コード	(国と同じ)	○	△		
	測点情報	(国と同じ)	○	△		
	距離標情報	(国と同じ)	○	△		
	境界座標情報					
	西側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	東側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	北側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
	南側境界座標緯度	(国と同じ)	◎	◎		
施設情報						
	施設コード	点検委託や地質調査等、複数の地点を含む場合は、業務を行った箇所分の登録を行う 別紙「施設コード一覧」を参照	◎	◎		
	施設名称	〃 〃	◎	◎		
	測地系	〃 〃	◎	◎		
	緯度経度					
	施設情報緯度	〃 〃	○	△		
	施設情報経度	〃 〃	○	△		
	平面直角座標					
	施設情報平面直角座標系番号	〃 〃	◎	◎		
	施設情報平面直角座標X座標	〃 〃	◎	◎		
	施設情報平面直角座標Y座標	〃 〃	◎	◎		
発注者情報						
	発注者機関コード	CORINSの発注機関コードを記入する (例) 道路環境課・・・31101007 さいたま県土整備事務所・・・31105001 営繕・公園事務所・・・31110000	◎	◎		
	発注者機関事務所名	発注機関名をCORINSの発注機関コードの細分類に従って記入する。 (例) 道路環境課・・・県土整備部 さいたま県土整備事務所・・・さいたま県土整備事務所 営繕・公園事務所・・・埼玉県営繕・公園事務所	◎	◎		

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラー チェック	止むを得ない 理由
	業務担当課	本庁部局の場合は課名＋担当名、地域機関の場合は担当名を記入する。 課名と担当名の間に空白は入力しない。また、地域機関で河川部、道路 部が設定されている場合、部名は省略する。 (例) 道路環境課 補修担当・・・道路環境課補修担当 さいたま県土整備事務所 河川部 河川・鴻沼川改修事業担当・・・河川・ 鴻沼川改修事業担当 営繕・公園事務所 公園担当・・・公園担当	◎	◎		
受注者情報						
	受注者名	受注者名は埼玉県入札参加資格名簿に記載されている正式名称を記入 する。「(株)」等の略称は不可。JVの場合は正式名称及び代表者名を続 けて記入する。 (例) 〇〇測量設計株式会社 株式会社▲▲▲地質調査 ●●コンサルタント株式会社△△設計共同企業体(代表:●●コンサル タント株式会社)	◎	◎		
	受注者コード	(国と同じ)	○	○		
業務情報						
	主な業務の内容	(国と同じ)	◎	◎		
	業務分野コード	(国と同じ)	◎	◎		
	業務キーワード	(国と同じ)	◎	◎		
	業務概要	(国と同じ)	◎	◎		
	ICON対象	(国と同じ)	◎	◎		
	BIMCIM対象	(国と同じ)	◎	◎		
予備		(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカ用TAG		(国と同じ)	△	△		

施設コード一覧

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

施設コード	施設コード名称	対象地点	施設名称の入力例	任意/必須	備考
0001	(点在)施工箇所	施工点在工事の子工事(構造物の種類は問わない)の施工箇所を登録、施設の種類のコード0101～0601を記入	主要地方道○○線/○○市○○地内、その他 一級河川○○川/○○市○○地内、河川	○	埼玉県独自コード
0002	(点在)仮設ヤード等	親工事、子工事に関わらず仮設ヤード、土捨て場、処分場の場所を登録	資材置き場、土捨て場、積み替え場	△	埼玉県独自コード
0003	(点在)設計箇所	設計業務委託(調査業務等含む)の設計地点、点検業務委託等、既に構造物がある場合は「(点在)設計箇所」以外を選択する	都市計画道路○○線設計起点、○○線設計終点 ○○川○○OKP-L拡幅予定地点(報告書内の地点呼称に合わせる)	○	埼玉県独自コード
0004	(点在)地質調査地点	地質調査業務委託のボーリング、露頭、現地踏査、原位位置試験その他調査地点	Br-1、Loc.4、No.1 (報告書内の地点呼称に合わせる)	○	埼玉県独自コード
0005	(点在)測量地点	測量起点、終点、基準点、今後の工事等で利用する予定の仮BM	路線測量起点、終点、No.3(報告書内の地点呼称に合わせる)	△	埼玉県独自コード
0006	(点在)その他	上記以外の特筆すべき地点		△	埼玉県独自コード
0101	橋梁	親工事の地点または点検業務、維持管理業務等、既構造物のある地点。親工事の場合は路線名は不要。点検業務、維持管理業務等の場合は路線名を記入。	○○橋	△	
0102	横断歩道橋	〃 〃	○○歩道橋	△	
0103	トンネル	〃 〃	○○トンネル	△	
0104	シェッド	〃 〃		△	
0105	大型カルバート	〃 〃	○○アンダーパス	△	
0106	門型構造物等	〃 〃	標識番号	△	
0199	その他(道路分野)	〃 〃		△	
0201	ダム	〃 〃	○○ダム	△	
0202	砂防	〃 〃		△	
0203	災害復旧	〃 〃	河川の災害復旧地点を記入する	△	
0204	堤防	〃 〃		△	
0205	水門	〃 〃	○○水門	△	
0206	河川	〃 〃		△	
0207	樋門・樋管	〃 〃	○○樋管	△	
0208	河川構造物	〃 〃	○○排水機場	△	
0299	その他(河川分野)	〃 〃		△	
0501	砂防施設	〃 〃		△	
0599	その他(砂防)	〃 〃		△	
0601	都市公園	〃 〃		△	
0699	その他(公園)	〃 〃		△	
9999	その他(上記4分野以外の施設)	〃 〃		△	

CORINS発注機関コード一覧(R3.9.8版)

更新された場合は最新版のコード(<https://cthp.jacic.or.jp/tecris/system/detail/>)を参照すること。

電子納品			
発注者コード	大分類	中分類	小分類
CORINS			
発注者コード	中分類	小分類	細分類
31101007	埼玉県	(本庁部局)	県土整備部
31101008	埼玉県	(本庁部局)	都市整備部
31105001	埼玉県	(県土整備事務所)	さいたま県土整備事務所
31105002	埼玉県	(県土整備事務所)	北本県土整備事務所
31105003	埼玉県	(県土整備事務所)	川越県土整備事務所
31105004	埼玉県	(県土整備事務所)	飯能県土整備事務所
31105005	埼玉県	(県土整備事務所)	東松山県土整備事務所
31105006	埼玉県	(県土整備事務所)	秩父県土整備事務所
31105007	埼玉県	(県土整備事務所)	本庄県土整備事務所
31105008	埼玉県	(県土整備事務所)	熊谷県土整備事務所
31105009	埼玉県	(県土整備事務所)	行田県土整備事務所
31105010	埼玉県	(県土整備事務所)	越谷県土整備事務所
31105011	埼玉県	(県土整備事務所)	杉戸県土整備事務所
31105012	埼玉県	(県土整備事務所)	朝霞県土整備事務所
31105999	埼玉県	(県土整備事務所)	その他
31106000	埼玉県	西関東連絡道路建設事務所	埼玉県西関東連絡道路建設事務所
31108002	埼玉県	(新都市建設事務所)	八潮新都市建設事務所
31108999	埼玉県	(新都市建設事務所)	その他
31110000	埼玉県	営繕・公園事務所	埼玉県営繕・公園事務所
31119000	埼玉県	大宮公園事務所	埼玉県大宮公園事務所
31121000	埼玉県	総合技術センター	埼玉県総合技術センター
31122000	埼玉県	総合治水事務所	埼玉県総合治水事務所
31123000	埼玉県	鉄道高架建設事務所	埼玉県鉄道高架建設事務所
31199999	埼玉県	埼玉県庁のその他	埼玉県庁のその他

MEET.XML

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。

納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
打合せ簿情報					
シリアル番号	(国と同じ)	◎	△		
シリアル番号					
上位打合せ簿シリアル番号	(国と同じ)	○	△		
下位打合せ簿シリアル番号	(国と同じ)	○	△		
工事帳票書類	工事記録・・・「打合せ簿」 材料承諾書・・・「材料確認願」 段階確認検査一覧表・・・「段階確認書」 工事履行報告書・・・「工事履行報告書」 とする。	◎	◎		
打合せ簿種類	(国と同じ)	◎	◎		
打合せ簿名称	(国と同じ)	◎	◎		
管理区分	(国と同じ)	○	△		
関連資料					
図面ファイル名	(国と同じ)	△	△		
シリアル番号	(国と同じ)	△	△		
作成者	(国と同じ)	◎	◎		
提出先	(国と同じ)	◎	◎		
発行日付	(国と同じ)	◎	◎		
受理日付	(国と同じ)	◎	◎		
オリジナルファイル情報					
完了日付	(国と同じ)	○	△		
打合せ簿オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
打合せ簿オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
工種区分					
工種	(国と同じ)	○	△		
種別	(国と同じ)	○	△		
細別	(国と同じ)	○	△		
打合せ簿オリジナルファイル作成ソフトバ	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカ用TAG	(国と同じ)	△	△		

REGISTER.XML

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領」「同 電気通信設備編」及び国土交通省令和5年3月版「土木設計業務等の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。
ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
着手前写真フォルダ名	(国と同じ)※工事の場合記入	◎	△		
完成写真ファイル名	(国と同じ)※工事の場合記入	◎	△		
サブフォルダ情報					
台帳サブフォルダ名	(国と同じ)	◎	△		
台帳サブフォルダ日本語名	(国と同じ)	○	△		
台帳情報					
資料名	(国と同じ)	◎	△		
台帳管理区分-大分類	(国と同じ)	◎	△		
台帳管理区分-小分類	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル情報					
シリアル番号	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル名日本語名	(国と同じ)	△	△		
オリジナルファイル作成ソフトバージョン番号	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設名称	(国と同じ)	◎	△		
その他情報					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

REGIST M.XML

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。

ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。

納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
着手前写真フォルダ名	(国と同じ)	◎	△		
完成写真ファイル名	(国と同じ)	◎	△		
ファイル情報					
台帳種類	(国と同じ)	◎	△		
台帳情報					
台帳名	(国と同じ)	◎	△		
台帳オリジナルファイル情報					
台帳オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
台帳オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	◎	△		
台帳オリジナルソフト作成ソフトハー ジョン情報	(国と同じ)	◎	△		
台帳オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)※別紙「施設コード一覧」参照	◎	△		
施設名称	(国と同じ)	◎	△		
台帳その他					
台帳受注者説明文	(国と同じ)	◎	△		
台帳発注者説明文	(国と同じ)	◎	△		
台帳予備	(国と同じ)	◎	△		
サブフォルダ情報					
台帳サブフォルダ名	(国と同じ)	◎	△		
台帳サブフォルダ日本語名	(国と同じ)	○	△		
資料情報					
資料名	(国と同じ)	◎	△		
台帳管理区分-大分類	(国と同じ)	◎	△		
台帳管理区分-小分類	(国と同じ)	◎	△		
資料オリジナルファイル情報					
シリアル番号	(国と同じ)	◎	△		
資料オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
資料オリジナルファイル名日本語名	(国と同じ)	△	△		
資料オリジナルファイル作成ソフト バージョン番号	(国と同じ)	◎	△		
資料オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
資料その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

PLAN.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
施工計画書情報					
シリアル番号	(国と同じ)	◎	△		
施工計画書名称	(国と同じ)	◎	◎		
オリジナルファイル情報					
施工計画書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
施工計画書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
施工計画書オリジナルファイル作成ソフト	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

REPORT.XML

国土交通省令和5年3月版「土木設計業務等の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
報告書ファイル情報					
報告書名	(国と同じ)	◎	◎		
報告書副題	(国と同じ)	○	△		
報告書ファイル名	(国と同じ)	◎	△		
報告書ファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
報告書ファイル作成ソフトウェア名	(国と同じ)	◎	△		
設計項目	(国と同じ)	○	△		
成果品項目		○	△		
報告書オリジナルファイル情報					
打合せ簿オリジナルファイル名	(国と同じ)	○	△		
打合せ簿オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	○	△		
打合せ簿オリジナルファイル作成ソフトウ	(国と同じ)	○	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカ用TAG	(国と同じ)	△	△		

OTHRS.XML
国土交通省令和4年3月版「工事完成図書の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
サブフォルダ情報						
	その他サブフォルダ名	(国と同じ)	◎	△		
	その他サブフォルダ日本語名	(国と同じ)	○	△		
その他資料情報						
	資料名	(国と同じ)	◎	◎		
オリジナルファイル情報						
	シリアル番号	(国と同じ)	◎	△		
	オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	△		
	オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
	オリジナルファイル作成ソフトバー ジョン番号	(国と同じ)	◎	△		
	オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
その他						
	受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
	発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
	予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG		(国と同じ)	△	△		

FACILITY.XML

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
設備図書情報					
シリアル番号	(国と同じ)	◎	◎		
設備図書名称	(国と同じ)	◎	◎		
オリジナルファイル情報					
設備図書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
設備図書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
設備図書オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容		◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

BS.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
実施仕様書情報					
実施仕様書名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報					
実施仕様書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
実施仕様書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
実施仕様書オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

BC.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
計算書情報					
計算書名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報					
計算書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
計算書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
計算書オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

BI.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
施工図情報					
施工図名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報					
施工図オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
施工図オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
施工図オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

BD.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
機器図情報						
	機器図名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報						
	機器図オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
	機器図オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
	機器図オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
	オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
	施設コード	(国と同じ)	◎	△		
	機器コード	(国と同じ)	◎	△		
その他						
	受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
	発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
	予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカー用TAG		(国と同じ)	△	△		

BE.XML
国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
施工管理記録書情報					
施工管理記録書名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報					
施工管理記録書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
施工管理記録書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
施工管理記録書オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)	◎	△		
機器コード	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトウェア用TAG	(国と同じ)	△	△		

BM.XML

国土交通省令和5年3月版「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
取扱説明書情報					
取扱説明書名称		◎	◎		
オリジナルファイル情報					
取扱説明書オリジナルファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
取扱説明書オリジナルファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
取扱説明書オリジナルファイル作成ソフトウェアバージョン情報	(国と同じ)	◎	△		
オリジナルファイル内容	(国と同じ)	◎	△		
施設コード	(国と同じ)	◎	△		
機器コード	(国と同じ)	◎	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
発注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカー用TAG	(国と同じ)	△	△		

OPENREP.XML
国土交通省令和5年3月版「土木設計業務等の電子納品等要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
公開用成果品ファイル情報			×		
公開用成果品名	埼玉県では使用しない	◎	×		
公開用成果品副題	埼玉県では使用しない	○	×		
公開用成果品ファイル名	埼玉県では使用しない	◎	×		
公開用成果品ファイル日本語名	埼玉県では使用しない	△	×		
その他	埼玉県では使用しない				
受注者説明文	埼玉県では使用しない	△	×		
予備	埼玉県では使用しない	△	×		
ソフトウェア用TAG	埼玉県では使用しない	△	×		

PHOTO.XML
国土交通省令和5年3月版「デジタル写真管理情報基準」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェッ ク	止むを得ない 理由
基礎情報						
	写真フォルダ名	(国と同じ)	◎	◎		
	参考図フォルダ名	(国と同じ)	○	△		
	適用要領基準	(国と同じ)「土木202003-01」とする	◎	◎		
写真情報						
	写真ファイル情報					
	シリアル番号	(国と同じ)	◎	◎		
	写真ファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
	写真ファイル日本語名	(国と同じ)	△	△		
	メディア番号	(国と同じ)	◎	◎		
撮影工種区分						
	写真-大分類	(国と同じ)	◎	◎		
	写真区分	(国と同じ) ※ただし、撮影頻度写真を登録用媒体に含める場合は、記入すること	○	△		
	工種	(国と同じ) ※ただし、撮影頻度写真を登録用媒体に含める場合は、記入すること	○	△		
	種別	(国と同じ) ※ただし、撮影頻度写真を登録用媒体に含める場合は、記入すること	○	△		
	細別	(国と同じ) ※ただし、撮影頻度写真を登録用媒体に含める場合は、記入すること	○	△		
	写真タイトル	(国と同じ)	◎	◎		
	工種区分予備	(国と同じ)	○	△		
付加情報						
	参考図ファイル名	(国と同じ)	◎	△		
	参考図ファイル日本語名	(国と同じ)	○	△		
	参考図タイトル	(国と同じ)	◎	△		
	付加情報予備	(国と同じ)	△	△		
撮影情報						
	撮影箇所	(国と同じ)	○	△		
	撮影年月日	(国と同じ)	◎	◎		
代表写真 提出頻度写真 施工管理値 受注者説明文 ソフトメカ用TAG		(国と同じ)	◎	◎		
		(国と同じ)	◎	◎		
		(国と同じ)	○	△		
		(国と同じ)	△	△		
		(国と同じ)	△	△		

BORING.XML
国土交通省平成28年10月版「地質・土質調査成果電子納品要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものには必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名		埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	記述 回数	納品時 エラーチェッ ク	止むを得な い理由
基礎情報							
適用要領基準		(国と同じ)「土木201610-01」とする	◎	◎	1		
ボーリング情報							
	ボーリング名	(国と同じ)	◎	◎	N		
	ボーリング名連番	(国と同じ)	◎	◎	N		
経度							
	度	(国と同じ)	◎	◎	N		
	分	(国と同じ)	◎	◎	N		
	秒	(国と同じ)	◎	◎	N		
緯度							
	度	(国と同じ)	◎	◎	N		
	分	(国と同じ)	◎	◎	N		
	秒	(国と同じ)	◎	◎	N		
測地系		(国と同じ)	◎	◎	N		
孔口標高		(国と同じ)	◎	◎	N		
総掘削長		(国と同じ)	◎	△	N		
柱状図区分		(国と同じ)	◎	△	N		
ボーリング交換用データ							
	ボーリング交換用データファイル名	(国と同じ)	◎	△	N		
	ボーリング交換用データ作成ソフトウェア名	(国と同じ)	◎	△	N		
電子柱状図							
	電子柱状図データファイル名	(国と同じ)	◎	△	N		
	電子柱状図データ作成ソフトウェア名	(国と同じ)	◎	△	N		
電子簡略柱状図							
	電子簡略柱状図データファイル名	(国と同じ)	◎	△	N		
	電子簡略柱状図データ作成ソフトウェア名	(国と同じ)	◎	△	N		
ボーリングコメント		(国と同じ)	△	△	N		
コメント		(国と同じ)	△	△	N		
ソフトメーカ用TAG			△	△	N		

SURVEY.XML

国土交通省令和3年3月版「測量成果電子納品要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。

◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェック	止むを得ない理 由
基礎情報					
適用要領基準	(国と同じ)「土木202003-01」とする	◎	◎		
助言番号	(国と同じ)	◎	◎		
作業規程名	(国と同じ)	◎	◎		
製品仕様書					
製品仕様書名	(国と同じ)	◎	△		
製品仕様書ファイル名	(国と同じ)	◎	△		
第三者機関成果検定の有無	(国と同じ)	◎	◎		
基準点測量成果格納用フォルダ名	(国と同じ)「KITEN」とする	○	○		
水準測量成果格納フォルダ名	(国と同じ)「SUIJUN」とする	○	○		
地形測量及び写真測量成果格納用フォルダ名	(国と同じ)「CHIKI」とする	○	○		
三次元点群測量成果格納用フォルダ名	(国と同じ)「SGTN」とする	○	○		
路線測量成果格納フォルダ名	(国と同じ)「ROSEN」とする	○	○		
河川測量成果格納フォルダ名	(国と同じ)「KASEN」とする	○	○		
用地測量成果格納フォルダ名	(国と同じ)「YOUCHI」とする	○	○		
その他応用測量成果格納フォルダ名	(国と同じ)「OTHRISOYO」とする	○	○		
ドキュメント格納フォルダ名	(国と同じ)「DOC」とする	○	○		
場所情報					
測量区域番号	(国と同じ)	◎	○		
測量区域名	(国と同じ)	○	○		
区域情報					
西側境界座標経度	(国と同じ)	○	○		
東側境界座標経度	(国と同じ)	○	○		
北側境界座標緯度	(国と同じ)	○	○		
南側境界座標緯度	(国と同じ)	○	○		
平面直角座標系	(国と同じ)	○	○		
西側境界平面直角座標	(国と同じ)	○	○		
東側境界平面直角座標	(国と同じ)	○	○		
北側境界平面直角座標	(国と同じ)	○	○		
南側境界平面直角座標	(国と同じ)	○	○		
測量情報					
測量区分	(国と同じ)	◎	◎		
測量細区分	(国と同じ)	◎	◎		
測量記録フォルダパス名	(国と同じ)	○	△		
測量成果フォルダパス名	(国と同じ)	○	△		
その他データフォルダパス名	(国と同じ)	○	△		
測量区域No	(国と同じ)	◎	△		
等級精度					
等級	(国と同じ)	◎	◎		
地図情報レベル	(国と同じ)	◎	◎		
画像種別	(国と同じ)	○	△		
解像度	(国と同じ)	○	△		
新規修正区分	(国と同じ)	○	△		
面積	(国と同じ)	○	△		
距離	(国と同じ)	○	△		
点数	(国と同じ)	○	△		
モデル数	(国と同じ)	○	△		
検定情報					
測量成果検定証明書等のファイル名	(国と同じ)	○	△		
その他					
受注者説明文		△	△		
予備		△	△		
ソフトメーカ用TAG		△	△		

SURV ***.XML
国土交通省令和3年3月版「測量成果電子納品要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェック	止むを得ない理 由
測量成果情報					
測量区分フォルダ名	(国と同じ)	◎	◎		
測量成果区分フォルダ名	(国と同じ)	◎	◎		
測量細区分フォルダ名	(国と同じ)	○	△		
測量成果名称	(国と同じ)	◎	◎		
測量成果ファイル形式	(国と同じ)	◎	△		
測量成果レコードフォーマット	(国と同じ)	△	△		
測量成果作成ソフトウェア名	(国と同じ)	○	△		
成果ファイル情報					
測量成果ファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
測量成果ファイル名副題	(国と同じ)	○	△		
XMLスキーマファイル名	(国と同じ)	○	△		
コードリストファイル名	(国と同じ)	○	△		
メタデータファイル名	(国と同じ)	○	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカー用TAG	(国と同じ)	△	△		

SURV DOC.XML
国土交通省令和3年3月版「測量成果電子納品要領」と異なるものを列挙する。ここに記載のない項目は国交省の同要領に従うこと。
納品時には「埼玉県での必要度」が◎○のものは必ずエラーチェック、訂正を行うこと。
◎:必須 ○:条件付き記入(データがある場合は必ず記入) △:任意

項目名	埼玉県における取扱い	国要領 での必要度	埼玉県での 必要度	納品時 エラーチェック	止むを得ない理 由
ドキュメント情報					
ドキュメント名称	(国と同じ)	◎	◎		
ドキュメントファイル形式	(国と同じ)	◎	◎		
ドキュメントファイル名	(国と同じ)	◎	◎		
ドキュメントファイル名副題	(国と同じ)	○	△		
ドキュメント作成ソフトウェア名	(国と同じ)	○	△		
その他					
受注者説明文	(国と同じ)	△	△		
予備	(国と同じ)	△	△		
ソフトメーカ用TAG	(国と同じ)	△	△		